

ずーっと むかし みやはらしょうがっこうのほうから  
れきしのおか しきくひ しえいあぱーと つぼのうちほいくしよ  
みやはらちゅうがく くしやまこうえんのほうまで  
たかーい へいが あったんだって……。  
そして このちかくの いえのまどには  
ぜんぶ とたんが うちつけられ  
こうじょうで なにが つくられているのか  
ひみつに してたんだって。  
くれぞうせんしよの おおきなやね そのときのだって。

いまは へいも ひくくしたり ふえんすになったけれど  
そのころの くれを わすれないで ほしいから  
しえいあぱーとの まわりには のこしてあるって  
おじいちゃんが おしえてくれた。  
せんそうに つかうものをつくるのは よくないけれど  
にほんいちの ぎじゅつの こうじょうだったことは  
やっぱりわすれてほしくないし……。

